

議案第1号

平成27年度事業報告書

1. 法人運営

理事会・評議員会の開催状況

<理事会>

- (1) 平成27年5月29日(金) 出席者数/現員数 7/8
議案第1号 平成26年度事業報告について
議案第2号 平成26年度収支決算について
その他
- (2) 平成28年3月28日(月) 出席者数/現員数 8/8
議案第1号 平成27年度補正予算について
議案第2号 平成28年度事業計画について
議案第3号 平成28年度予算について
議案第4号 就業規則の改正について
議案第5号 給与規程の改正について
議案第6号 理事長及び理事長職務代理者の選任について
その他

<評議員会>

- (1) 平成27年5月29日(金) 出席者数/現員数 14/17
議案第1号 平成26年度事業報告について
議案第2号 平成26年度収支決算について
その他
- (2) 平成27年3月28日(月) 出席者数/現員数 15/17
議案第1号 平成27年度補正予算について
議案第2号 平成28年度事業計画について
議案第3号 平成28年度予算について
議案第4号 就業規則の改正について
議案第5号 給与規定の改正について
議案第6号 理事・監事の選任について
その他

<監査>

- (1) 平成26年5月26日(火)
内浦福祉会監事による監査
- (2) 平成26年11月12日(木)
石川県健康福祉部厚生政策課指導グループによる指導監査

2. 施設運営

< 1 > 松波保育園 (定員 80 人)

平成 27 年度年間保育児童数	937 人
月平均児童数	78 人
定員充足率	98%

児童数内訳()全児童に占める割合

0 歳児	52 人 (5.5 %)	1 ~ 2 歳児	328 人 (35%)
3 歳児	216 人 (23.1%)	4 ~ 5 歳児	341 人 (36.4%)

放課後健全育成事業

平成 27 年度年間保育児童数	293 人
月平均児童数	24 人

< 2 > 保 育

(1) 保育理念

『生きる力と喜びを共に』

- ◎ 愛し、愛される喜びのなかで豊かな自然に触れ、発見や感動を共有します。
- ◎ 一人一人に思いやりの心をもってかかわります。
- ◎ 地域の人々のふれあいをとおし、心温かくなるふるさとづくりをサポートします。
- ◎ 輪になり、助け合う時間と空間の中で、自らを高めつづけます。

※ このような保育理念を基に職員間で共通理解し、保育に当たった。

(2) 基本方針

- ◎ 家庭や地域社会と連携を図り、保護者の協力の下に家庭養育の補完を行う。
- ◎ 子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を整え、自己を十分に発揮し活動できるようにするために、健全な心身の発達を図る。
- ◎ 養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもった子どもの育成に努める。
- ◎ 地域における子育て支援として、乳幼児の子育てに関する相談に応じたり、助言などを行ったりする。

※ これらの基本方針を考慮し、園児や保護者、地域の人たちと関わるように努めた。

(3) 保育の目標

めざす子ども像

- ◎ 心身ともにたくましい子(基本的な生活習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。)
- ◎ 素直で思いやりのある子(人に対する愛情や信頼感などを育て、協調の態度を養う。)
- ◎ 意欲的で創造性のある子(豊かな感性を育て、思考力の基礎や自主性、創造性の芽生えを培う)

※ このようなめざす子ども像を目標に、日々の保育に当たった。

(4) 保育の内容

【0歳児の保育計画および評価】

ねらい		・一人ひとりの思いを受けとめ、安心できる環境の中でゆったりと過ごす。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・一人ひとりの子どもの生活リズムを重視して、食欲、睡眠、排泄などの生理的欲求を満たす。
	情緒の安定	・発達過程などを的確に把握し、応答的なふれあいや言葉かけを行う。
教 育	健 康	・清潔になることの心地よさを感じる。 ・身のまわりの世話をしてもらうことを喜ぶ。
	人間関係	・特定の保育士との関わりにより信頼関係が生まれる。
	環 境	・安心できる人及び物的環境の下で、感覚の働きを豊かにする。
	言 葉	・語りかけられることにより声を出して応えようとする。
	表 現	・聞く、見る、触るなどの感覚の働きを豊かにする。
食 育	食を営む力の基礎	・食べることに意欲をもつ。
反 省 ・ 評 価 （ 自 己 評 価 ）	<p>・一人ひとりの発育及び発達状態や健康状態などの把握に努めてきたが、体調を崩しがちな時期も見られた。無理なく保育を進め、保護者と連携を取りながら丁寧に関わることで、安心して生活できるようにした。</p> <p>・つかまり立ちや伝い歩きなど体を十分に動かして遊んだり、歩行での探索活動を楽しんだり出来るように、安全に配慮し保育を行うようにした。</p> <p>・栄養士と連携をとりながら、一人ひとりのペースに合わせた離乳食を用意してもらい、無理のないようにいろいろな食品に慣れ、離乳食の完了を図ることができた。</p> <p>・途中入所児は月齢が低かったので、保護者と連絡を密にし、保育士同士連携をとりながら、一人ひとりが安心してすごせるように配慮した。</p>	

【1歳児の保育計画および評価】

ねらい		・安心できる保育者との関係の下で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちが芽生える。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・特定の保育士との信頼関係が深まり、愛着関係が育まれるように接する。
	情緒の安定	・スキンシップにより、保育士との関わりの心地よさや安心感を得るように接する。
教 育	健 康	・身のまわりの簡単な事を自分でしようとする気持ちが芽生える。
	人間関係	・友だちや保育士に興味を持ち、他児の行動を真似したり自ら関わろうとする。
	環 境	・自然や好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、好奇心をもって様々な遊びを楽しむ。
	言 葉	・話しかけややりとりの中で声や言葉で気持ちを表そうとする。
	表 現	・保育士と一緒に歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ。
食 育	食を営む力の基礎	・いろいろな食材に興味をもつ。
反 省 ・ 評 価 (自 己 評 価)	<p>・ままごと遊びを通して子ども同士の言葉のやりとりも見られるようになり、上手に関わって遊ぶことが出来るようになった。</p> <p>・他児との関わりが増え、自己主張も強くなり、トラブルも増えていったが、待つ事や順番を守ることを伝えたことで、少しずつ理解し、トラブルから学ぶことも多かったようである。</p> <p>・十分なスキンシップをとったり、個々の生活リズムを見守りながら関わったことで、安定した環境の中で楽しく生活することが出来た。</p> <p>・子どもたちの意欲的に取り組む気持ちに寄り添うことで、1年間を通して、身の辺の自立などに成長を感じる事が出来た。</p>	

【2歳児の保育計画と評価】

ねらい		・衛生的で安全な環境のもとで、心身ともに快適な生活を送る。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・生活や遊びの中で自我が育つような関わりをもつ。
	情緒の安定	・一人ひとりの気持ちを大切に受け止め、安心して過ごせるように信頼関係を築いていく。
教育	健康	・自分でできたことに喜びを感じ、援助されながら簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
	人間関係	・生活の中で交代する、順番を待つなどの決まりがあることを知る。
	環境	・自然とふれ合う中で、好奇心や探究心が生まれてくる。
	言葉	・言葉が豊かになり自分の思いや欲求を言葉で表し、言葉でのやりとりを楽しむ。
	表現	・気の合う友だちや保育者と一緒に模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ。
食育	食を営む力の基礎	・意欲的に食べるようになる。
反省・評価 （自己評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・食事や排せつ、着脱などの場面で、甘えたい気持ちも受け止めながら、個々に合った適切な援助を行い、自分で出来たときには大いに褒め、自信がもてるようにした。 ・身近な自然に対して、保育者も普段から親しみをもって話題にし、関わることで、子どもの関心を高めることが出来た。 ・子どもの「話したい」という気持ちを大切に、丁寧に応答していくことで、やり取りの楽しさを味わえるように援助した。 ・子ども一人ひとりとのふれ合いを大切に、心の絆や健康管理などに配慮してきたことで、子どもは保育園生活を楽しみ、自分を主張しながらも友だちとのかわりを広げることができた。 	

【3歳児の保育計画と評価】

ねらい		・保育者や友だちと遊ぶ中で、自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する。
		保 育 内 容
養 護	生命の保持	・基本的な生活習慣を身につけられるように援助する。 ・運動機能が高まるようにする。
	情緒の安定	・主体的な活動を促す環境を構成し、探索意欲が高められるように見守る。
教 育	健 康	・身のまわりを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする。
	人間関係	・友だちと簡単なルールのある遊びをする中でルールを守れる。
	環 境	・身近な動植物に親しみを持ち世話をすることで生命の尊さに気付く。
	言 葉	・友だちの話を聞いたり保育士に質問したり、興味を持った言葉によるイメージを楽しむ。
	表 現	・いろいろな素材や用具に親しみ、友だちと工夫して遊ぶ。
食 育	食を営む力の基礎	・食べることの楽しさを知る。
反 省 ・ 評 価 （ 自 己 評 価 ）	<p>・身の回りのことをする姿や意欲を認め、根気よく声掛けを行ってきたが、その都度の言葉かけや見守りが必要な姿も見られるので、今後も保護者や保育者間での連携をとりながら対応を行いたい。</p> <p>・散歩に出かけ、園周辺の身近な自然にふれて遊ぶ機会を多くもつことで、保育者や友だちと一緒に驚きや喜びを味わったり、感じた事を言葉で表しながら、クラスの友だちとのつながりが深まっていったように思う。</p> <p>・子ども同士の遊びの様子、かかわりを見守り、お互いの気持ちが伝わるようにトラブルの仲立ちをしてきたが、感情が抑えられず、パニックになる子もいるため、個別の援助の対応について探っていきたい。</p>	

【4 歳児の保育計画と評価】

ねらい		・保育者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ集団としての行動がてきよようになる。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・運動量が増し活発に活動できるように配慮する。
	情緒の安定	・多様な経験を通し自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を得られるようにする。
教育	健康	・自分の身体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育士等に知らせる。
	人間関係	・友だちと共同で使う物を大切に使いながら、楽しく遊ぶ経験をする。
	環境	・身近な物や事象に興味をもって関わり、考えたり試したりして工夫して遊ぶ。
	言葉	・保育士や友だちとの会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をする。
	表現	・表現する喜びを感じ、友だちとひとつのものを作り上げる楽しさを味わう。
食育	食を営む力の基礎	・食べることにより、全ての命の大切さを知る。
反省・評価 （自己評価）	<p>・天気の良い日は、松波城址公園や町周辺へ散歩に出かけ、周辺の自然や小動物に目を向けながら楽しんで歩いた。初めは怖がっていた沢蟹も捕まられるようになったり、急な坂道や土手を活発に登ったりできるようになり、友だちにも認められて嬉しそうにする姿も見られた。友だちと一緒に活動したり、一緒に過ごすことを楽しく感じるきっかけにもなったのではないかと思う。</p> <p>・長寿園慰問や敬老会、松波ふれ愛会の方との交流会など、地域の方と交流する機会や、大勢の人の前で歌や踊りを発表する機会が増えたので、どの行事もクラス全体で意欲を持って楽しんで取り組めるように意識した。</p> <p>・トラブルになると、部屋の隅や机の下にもぐって泣く子どもが半数程見られ、1人では自分の思いを言えずに我慢している様子が気になった。仲介をしながら、相手に思いを言葉で伝えたり、泣いてしまった相手の気持ちに気付けるような声かけをするなど、お互いの思いに寄り添えるように心がけた。</p>	

【5歳児の保育計画および評価】

ねらい		・生活や遊びの中で、一つの目標に向かい力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう。
		保 育 内 容
養護	生命の保持	・健康に関心を持ち、生活に必要な習慣を身につけられるようにする。
	情緒の安定	・生活リズムに応じた活動内容の調和を図り休息が取れるようにする。
教育	健康	・自主性や自立心の育成を行い、病気予防への関心を持つ。
	人間関係	・遊びや行事を通して友だちを応援したり、力を合わせることの大切さを知る。
	環境	・生活や遊びの中で簡単な標識や文字などに関心を持つ。
	言葉	・人の話を聞いたり、身近な文字に触れたりして言葉への興味を広げ伝える。
	表現	・自分のイメージしたことを色々な方法で表現して楽しさを味わう。
食育	食を営む力の基礎	・三色表に興味を持ちながら食事をする。
反省・評価 （自己評価）	<p>・年長児になったらやってみたいという憧れの気持ちが強かった竹馬、跳び箱、ピアノカ、一輪車などの活動ではどの子も表情がいきいきとしていた。最初は出来なくても練習をくり返すことで出来るようになっていく大変さと達成感を感じることができたのではないだろうか。</p> <p>・後期は就学を意識して文字マグネットを教材として取り入れたところ、文字遊びを通してだんだん文字を覚え、また、興味関心が深まっていく姿が見られていた。</p> <p>・季節や行事に合わせた活動やお泊り保育やクラスのお楽しみ会などを通して友だち同士や保育者、地域の方とのふれあいを楽しむことが出来た。遊びや行事の中で、友だち同士で力を合わせる大切さを知ることが出来たと思う。</p>	

活動内容の実践報告

日々の保育の中で、子ども達が明るく和やかな雰囲気の中で、友だちと一緒に楽しみながら、食事をするために食への興味・関心・意欲が高まるよう努め、また家庭と保育園が連携し、「食」について共通理解をはかり、子ども達の健康的な体の育ちを願って、食育活動に取り組んでいきたいと保育にあたった。

★各クラスの園周辺の自然を生かした活動の実践内容

さくら組（0，1，2歳児）

- 日々の食事の中で、手洗いや食前食後の挨拶をくり返し行うことで習慣がついた。また、体を動かすよう生活リズムを整えていくなかで、空腹を感じ、食事を楽しみに待ち、自ら進んで食べる喜びを感じる事が出来た。
- 調理してくださる方にも親しみや感謝の気持ちをもつことができるように朝、お当番さんが給食室に行って実際に食材を見たり、調理の様子も見たりした。
- さまざまな食材に興味をもち、食事の時間が楽しみになるように、夏野菜の栽培をしたり、玉ねぎの皮むきやごますりなどの簡単な給食のお手伝いのも取り組んだ。
- 給食に使う食材のマグネットを三色ボードに貼ることで、食べ物と自分の体のつながりを知り、苦手な食べ物も自分から食べようとする姿が見られた。



たんぽぽ組（3歳児）

●毎日の献立の食材について、三色ボードや食育図鑑を使って、知らせたり一緒に考えたりする機会をつくることで食への関心が高まるように日々務めた。保育者もおいしく食事ができる雰囲気を作り、根気よく励ますことで苦手な物でも少しずつ食べてみようとする姿につながっていった。

ほし組（4歳児）

●三色ボードや食育図鑑を用いて、食材の栄養やはたらきを紹介することで、苦手なものも少し食べてみようとする姿が見られた。また、図鑑の写真をいっしょに見て、調理前の魚の色や形、野菜が畑に育っている様子などから、命の大切さを伝えていった。

ひかり組（5歳児）

●友だちと一緒に楽しみながら食への関心・興味・意欲が高まるよう努めるようにした。その中で、栄養バランスについて伝えていくために三色ボードを作成したり、また食事マナーを知らせるために絵カードを作成したりして子ども達に分かりやすく伝えるように心がけてみた。身近な保育室に三色ボードや絵カードがあることで、食への関心を示す子どもも多くなり、視聴覚にも分かりやすかったと思う。

●前年度までの祖父母との恒例行事だったサツマイモの苗付けや収穫体験がイノシシの被害により出来なくなり、土をさわるといふ体験が乏しくなってしまった。現状に合わせながら、自分達が出来る保育の中で、子ども達に五感を使った体験をさせていく内容や方法を検討していきたい。





それぞれの年齢に合わせて、無理なく実践できる活動（栽培・クッキング）を通して食への興味・関心が育っていくのを、その時の表情や姿から感じることができたように思います。「楽しい」「おいしい」と感じる体験の積み重ねは、子ども達の体だけではなく、心も成長させてくれる大切なものだとして改めて確信し、これからも保育者自身が楽しんで子ども達の心に寄り添いながら、発見や感動を味わえるような活動を工夫していきたいと思っています。

＜3＞特別保育の実践報告

（1）放課後児童クラブ

・小学校低学年を対象に学校の放課後、宿題をしたり、友達とかかわりながら遊ぶ様子を見守ったり、一緒に遊んだりして楽しく過ごした。

（2）乳児保育

・乳児(0歳児)の年間延べ児童数は52人で、月平均4人でした。

（3）延長保育

・開園時間(午前7時～午後6時)を超えて30分以上の延長保育を実施した。
延長時間内の平均対象児童数 保育標準時間は3人、短時間は2人で、年間延べ児童数 保育標準時間は1028人、短時間は581人でした。
尚、土曜日の開園時間は午前7時～午後5時15分でした。

（4）一時預かり事業

・未就園児の保護者の病気や介護、冠婚葬祭、リフレッシュ、里帰り出産等の理由により、一時的に保育が困難となった乳幼児を対象に預かり保育をした。年間延べ利用児童数は150人でした。

（5）マイ保育園登録事業

・登録者数は20名 無料券を利用した一時保育の利用件数は28人でした。

（6）マイ保育園地域子育て支援拠点化推進事業

・子育て支援コーディネーター4名が中心に、利用者11名の支援プランを作成した。支援プラン策定件数は62件で、計画的かつ継続的なサービスを行った。地域連携では、役場 健康福祉課、管理栄養士による乳幼児期の食事に関するお話やクリスマス会等を開催するなど、利用者に育児体験や育児支援、育児相談を実施した。

（7）パパママ子育て塾事業

・育児に不安を持つ母親に実際に保育園で保育体験をしてもらい、育児のノウハウを学ぶ機会を提供し、親の子育て力の向上を支援する目的である。延べ受入回数は9組32回でした。事業内容は、年4回の子育てひろばを実施し、ベビーマッサージを体験したり、おやつ教室など、子育てをしている保護者同士が集まり、みんなで語り合える場を設けることで、より保護者の孤立感を軽減する取り組みができたように感じた。

< 4 > 給食

(1) 3歳未満児	児童1人月額	6,500円
(2) 3歳以上児	児童1人月額	4,400円

< 5 > 職員配置

(1) 園長	1名
(2) 副園長	1名
(3) 専任主任保育士	1名
(4) 主任保育士	1名
(5) 保育士	11名
(6) 栄養士	1名
(7) 調理員	2名
(8) 放課後指導員	1名
(9) 嘱託医	(内科) 升谷 一宏氏 (歯科) 高 義雄氏

< 6 > 安全・衛生管理の確保

(1) 避難訓練 4/24 (合図) 5/25 (合図) 6/25 (火災) 7/8 (石川県一斉防火訓練) 8/28 (火災) 9/28 (地震) 10/28 (総合) 11/25 (台風) 12/25 (地震) 1/18 (不審者侵入対応訓練) 2/24 (火災) 3/24 (火災)

(2) 幼児交通安全教室 6月11日(木) (石川県警察本部交通企画課)

・ お話(パネルシアター)

『交通安全の旅に出発』

・ 模擬道路横断・ゲーム

・ 体操(交通安全こども体操)・みっつのお約束

・ 不審者対策(連れ去り防止の話)

11月6日(金)

・ J A 共済 親と子の交通安全ミュージカル
(ラポルトすず)

- (3) 消火訓練 10月28日(水) 消火器使用による訓練
 (4) 自衛消防総合訓練 10月28日(水) 消防署の立会いにおける訓練
 (5) 消防用設備等点検 6月16日(火) 12月2日(水)
 (三百苅管工) 消火器・自動火災報知設備・非常警報設備・誘導灯
 消防用設備修繕 誘導灯表示板取替
 自動火災報知設備 地区音響(ベル)部品取替
 (6) 遊具の点検 4/28(火)・5/18(月)・6/3(水)・3/28(月)
 (7) 救急用具の点検 毎月1回
 (8) 飲料水の点検 毎日 8時30分・13時30分
 (9) トイレ清掃・点検 毎日
 (10) プールの点検 使用時毎回
 (11) 調理室清掃・点検 毎日

<7> 保健管理

・身体計測	毎月1回 全園児	身長・体重
・健康診断 升谷医師	5月28日(月) 73人 11月12日(火) 82人	問診・栄養・背柱・眼・耳・皮膚 鼻及び咽喉その他
・歯科検診 高 医師	6月3日(水) 74人 1月7日(水) 82人	歯列・歯垢・咬合・虫歯の状況そ その他
・ぎょう虫検査 予防医学協会	4月21日(水) 73人 10月21日(木) 78人	ぎょう虫検査セロファン2日法 ぎょう虫検査セロファン2日法
・尿検査 予防医学協会	4月21日(火) 46人	尿検査(対象児 3歳以上児)
・職員健康診断 予防医学協会 ・職員健康相談 升谷医師	10月5日(月) 18人 1月12日(木) 18人 11月下旬 17人	聴力検査・胸部エックス線・血圧 尿・心電図検査等 健康診断結果に基づいた健康管 理に関する相談 職員インフルエンザ予防接種

<9>地域社会との連携

(1) 第二長寿園 デイサービスの方とのふれあい交流会（4歳児）

6月30日(火)・歌、ダンスなどを披露し、肩たたきをして
ふれあいプレゼントを渡し交流をした。

7月28日(火)・お年寄りの方と一緒に流しそうめんをいただいた。

12月10日(木)・お遊戯や和太鼓などを披露しプレゼントを渡し交流
した。

(2) 地域の人達やお年寄りとのふれあい交流会

7月8日(水)・内浦地区一人暮らしの高齢者の集い(アトラクション)

7月17日(金)・松波ふれ愛会の方との交流

7月25日(土)・子ども祭り

9月13日(日)・松波地区敬老会アトラクション参加(4歳児)

9月14日(月)・松波中学校家庭科保育実習

10月25日(土)・おくのといち収穫祭

11月9日(月)・防火パレード

11月15日(日)・松波地区公民館まつり参加(5歳児)

12月8日(火)・松波ふれあい会の方を招待してのふれあいお遊戯会

緑栄会の方による和太鼓指導および交流会

5/23(土)、6/27(土)、7/11(土)、10/10(土)、1/23(土)、3/12(土)

(3) 小木保育園児との交流会

8月31日(月)・劇団小さいお城による人形劇公演の観劇

(4) 小・中校生との交流

8月4日(火)～6日(木)・松波中学校わくワーク体験
2年生 3名参加

2月5日(金)・保小交流会

8月3日(月)～4日(火)・飯田高等学校ボランティア

<10> 保護者との連携

(1) 個人懇談

- 7月10日(金) (個人面談 3歳児)
- 2月26日(金) (個人面談 5歳児)
- 3月29日(火) (個人面談 4歳児)

(2) 保護者会(役員)

- 4月10日(金) 役員会(保護者会費決算報告・年間行事等)
- 9月15日(火) 役員会(運動会について)
- 9月26日(土) 運動会の準備および後片付け
- 3月26日(土) 茶話会(5歳児保護者)

(3) 図書委員会

- 7月3日(金) 絵本の整理・(活動について・すみれ文庫について)
- 11月5日(木) 絵本の修繕・新刊図書のラベル貼り

<11> 連携教室

- 11月4日(水) 母子推進委員による絵本の読み聞かせ

<12> 園児に対する支援

- ア 保育課程の作成
- イ 指導計画の作成
- ウ 個別保育経過記録(未満児)・個別発達記録(以上児)の作成
- エ 食育計画の作成
- オ 保健計画の作成
- カ 保育要録の作成と小学校への送付

<13> 会議の開催

(1) 全体職員会議

毎月1回、行事予定を決定し、各クラス・各委員の活動について提案や報告また研修報告など行った。

(2) 保育課程、指導計画の立案、保育内容、自己評価などについては毎月1回、年齢毎にまた、職員間で検討した。

(3) 総務委員会

毎月1回、運営のための企画や立案について検討した。

(4) 栄養管理部門運営委員会

毎月1回、食事に関する献立や栄養面、食育について検討した

<14>職員研修

◎園長

- 6月10日～12日 全国保育協議会 保育新制度セミナー（横浜市）
- 8月27日 認定子ども園説明会
- 2月16日 子ども・子育て支援新制度研修会（金沢市）

◎副園長

- 5月19日 日本保育協会 日本保育推進協議会合同研修会（金沢市）
- 6月9日 奥能登総合労働基準協会 理事会（穴水町）
- 6月23～26日 保育を高める研究集会・保育部会研修会（金沢市）
- 11月29日 放課後児童クラブ情報交換会（穴水町）
- 11月27日 退職共済説明会（金沢市）
- 11月30日 法人経営研修会（金沢市）
- 2月22日 奥能登労働基準協会 理事会（穴水町）

◎保育士

- 4月18日 平成27年度石川県保育士会総会（金沢市）中谷
- 5月12日 石川県保育研究大会分科会運営委員事前打ち合わせ 中谷
- 5月13日・7月1日・9月2日・11月4日・1月6日・3月4日
石川県保育士会理事会（金沢市）中谷
- 6月2日 石川県保育大会（野々市市）藤瀬・中谷
- 7月11日・24日・8月25日・26日・31日
幼稚園教諭 資格講習会（金沢市）坂本・大黒
- 7月14～15日 東海北陸保育研究大会 愛知大会（名古屋市）中谷
- 8月24日～27日 幼稚園教諭 特別研修会（金沢市）太田・新村
- 8月7日・9月3日・10月13日・11月17日・12月14日・
2月8日・2月13日・2月20日→報告会（太田・中谷・大万・坂谷）
保育現場実践力向上事業会議（輪島市）新村
- 9月11日 保育所栄養士研修Ⅱ（牧本）
- 10月22～23日 平成27年度永年勤続保育者表彰式（東京）中谷
- 11月28日 幼年防火クラブ表彰式（内灘町）新村
- 11月6日 主任保育士・主幹保育教諭研修会（金沢市）中谷
- 1月12日 保育士・保育教諭研修会（金沢市）中谷
- 1月16日 園内研修及び保育現場実践力向上事業訪問参加型研修
松波保育園2階ホール 全職員参加
- 1月22日 第49回石川県保育実践研究発表会（金沢市）徳田・中谷
- 1月25日 絵本センターのつどい（金沢市）坂元
- 2月15日 特定給食施設等栄養士研修会（輪島市） 牧本

＜15＞年間行事の実施報告

別紙Aに記載

＜16＞職員福利厚生

- (1) 社会福祉施設相互保険の加入
- (2) 慶弔規程の適用
- (3) 職員互助会の運営

3・その他

1) 指導監査など

- (1) 平成27年11月12日(木)

石川県健康福祉部厚生政策課指導グループによる指導

別紙A 年間行事 実施報告

4月 1日 入園式

15日 新入園児歓迎会

16日 お花見遠足(2・3・4・5歳児)

23日 秋吉菜の花街道散策

5月21日 親子バス遠足(3・4・5歳児)

＜輪島市 キリコ会館～健康の森＞

26日 いちご狩り(2・3・4・5歳児)

28日 健康診断

6月 1日 海洋環境保全教室

3日 歯科検診

11日 交通安全教室

13日 ファミリー参観(3・4・5歳児)

27日 保育参観(0・1歳児)＜七夕参観＞

7月 2日 稚魚の放流(4・5歳児)＜百楽荘＞

4日 保育参観(2歳児)＜クッキング＞

7日 七夕の集い

8日 内浦地区一人暮らしの方との集いアトラクション参加(5歳児)＜柳田荘＞

17日 松波ふれ愛の方との交流(4・5歳児)

25日 子どもまつり

27日 プール開き

28日 第二長寿園 流しそうめん招待(4歳児)

30日 能登町人形劇鑑賞会(5歳児・つくし組)

31日～8/1日 お泊り保育(4歳児)

8月 7日～8日 お泊り保育(つくし組)

2日 能登町学童保育交流会(つくし組)

21日～22日お泊り保育(5歳児)＜柳田コテージ＞

31日 人形劇観劇「小さいお城」

9月26日 運動会

10月 14日 秋の遠足（1・2・3・4歳児）
15日 野間成之先生の紙芝居劇場
21日 りんご狩り・北陸新幹線体験（5歳児）
28日 総合避難訓練

11月 6日 JA共済親と子の交通安全ミュージカル
9日 防火パレード（3・4・5歳児）
12日 健康診断

12月 1日 創立記念日
5日 お遊戯会
8日 ふれあいお遊戯会
10日 第二長寿園慰問（4歳児）
22日 クリスマス会

1月 5日 新年の集い
7日 歯科検診

2月 3日 節分・豆まき
5日 保小交流会（5歳児）

3月 3日 ひなまつり会
5日 保育参観（3・4・5歳児）
9日 お別れ会
26日 卒園・修了式
茶話会（5歳児親子）

【毎月の定例行事】 身体測定・避難訓練・お誕生会・食育の日